

PRESS RELEASE

平成29年11月1日より、「バス 180円均一運賃エリア」を新設します

広島電鉄株式会社では、平成28年12月に広島市が策定した「広島市地域公共交通網形成計画」の目標「利用者にとってわかりやすく使いやすい持続可能な公共交通体系の構築」の実現に向けた取組の第一歩として、平成29年11月1日（水）より、『バス 180円均一運賃エリア』を新設します。

また、現在検討している将来的な取組についても、合わせてお知らせいたします。今回の『バス 180円均一運賃エリア』の新設を皮切りとして、広島市等と連携しながら、取組の具体化に向けて検討していきます。

なお、各取組の具体的な実施時期につきましては、決まり次第お知らせいたします。

I. バス 180円均一運賃エリアの新設について

(1) 実施時期

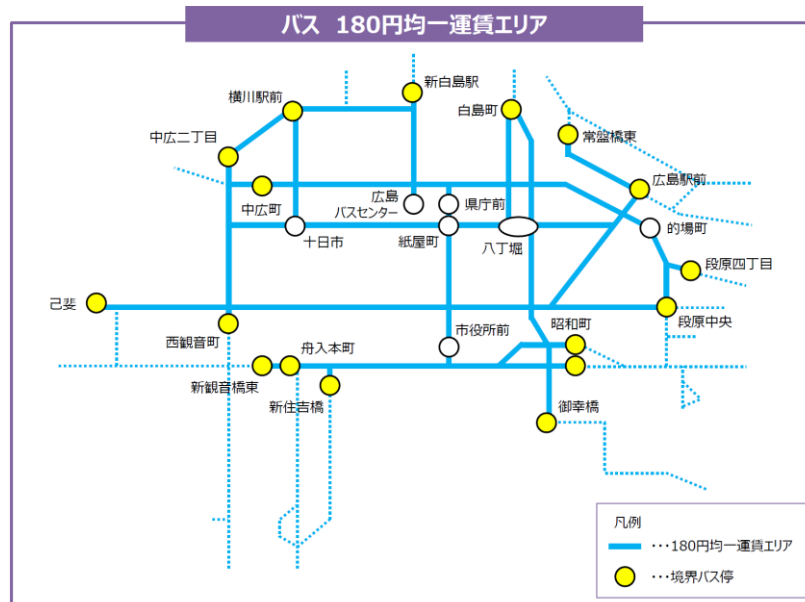
平成29年11月1日（水）より

(2) 実施内容

広島市中心部のバス運賃を「180円均一運賃」に変更します。

これにより、広島駅・新白島駅・横川駅・西広島駅のいずれからでも、広島市中心部までのバス運賃が180円となります。

(3) 実施エリア



(4) 主な区間の運賃額について

区間	片道運賃		通勤定期運賃（1ヶ月）	
	現行	変更後	現行	変更後
広島駅～紙屋町	160円	180円	6,720円	7,560円
横川駅～八丁堀	200円		8,400円	
白島町～御幸橋	210円		8,820円	
己斐～市役所前	220円		9,240円	